

【商品CD: 147251】

【号数: 23】

【書名: 中学受験実力アップ問題集 小5社会上改二】

| 大分類                | 中分類 | 小分類 |
|--------------------|-----|-----|
| 第1回 日本のすがた         |     |     |
| 第2回 日本の水産業         |     |     |
| 第3回 日本の資源と林業       |     |     |
| 第4回 交通と情報          |     |     |
| 第5回 第1回～第4回のまとめ    |     |     |
| 第6回 工業の種類          |     |     |
| 第7回 工業の発達と工業地帯     |     |     |
| 第8回 工業のさかんな地域      |     |     |
| 第9回 日本の工業の課題       |     |     |
| 第10回 第6回～第9回のまとめ   |     |     |
| 第11回 日本の貿易         |     |     |
| 第12回 地形図のよみとり      |     |     |
| 第13回 九州地方          |     |     |
| 第14回 中国・四国地方       |     |     |
| 第15回 第11回～第14回のまとめ |     |     |
| 第16回 近畿地方          |     |     |
| 第17回 中部地方          |     |     |
| 第18回 関東地方          |     |     |
| 第19回 東北地方・北海道地方    |     |     |
| 第20回 第16回～第19回のまとめ |     |     |

# 第11回 日本の貿易

## 標準演習

日本の貿易について、次の表を見て、あとの問いに答えなさい。

主な輸出品と輸出先(金額順, 2023年)

※単位=%

| 輸出品目  | 第1位        | 第2位         | 第3位          |
|-------|------------|-------------|--------------|
| 自動車   | ( A ) (34) | オーストラリア (8) | 中国 (6)       |
| ( B ) | パナマ (35)   | リベリア (29)   | マーシャル諸島 (11) |

主な輸入品と輸入先(金額順, 2023年)

※単位=%

| 輸入品目  | 第1位          | 第2位           | 第3位          |
|-------|--------------|---------------|--------------|
| ( C ) | アメリカ合衆国 (42) | オーストラリア (41)  | カナダ (7)      |
| 魚介類   | チリ (12)      | アメリカ合衆国 (11)  | 中国 (10)      |
| ( D ) | アメリカ合衆国 (40) | カナダ (39)      | オーストラリア (21) |
| 原油    | サウジアラビア (41) | アラブ首長国連邦 (39) | クウェート (9)    |
| ( E ) | オーストラリア (65) | インドネシア (14)   | カナダ (8)      |
| 鉄鉱石   | オーストラリア (50) | ブラジル (35)     | カナダ (8)      |
| ( F ) | ドイツ (31)     | アメリカ合衆国 (9)   | イギリス (8)     |
| 衣類    | ( G ) (46)   | ベトナム (18)     | ミャンマー (8)    |

(2025/26年版「日本国勢図会」)

- (1) 上の表は、日本の輸出と輸入についてまとめたものです。表のAとGにあてはまる国名を答え、B～Fにあてはまる品目を、それぞれ次の語群から選びなさい。

小麦 自動車 石炭 船ぱく 牛肉

- (2) 日本の最大の貿易相手国の国名を答えなさい。  
 □(3) 千葉県にある、貿易額が日本最大の貿易港を答えなさい。  
 □(4) 神戸港で多くあつかわれている、たばこや衣類などのかさばる物を一度に運べる箱型の容器を何といいますか。

|     |   |     |     |   |
|-----|---|-----|-----|---|
| (1) | A | B   | C   | D |
|     | E | F   | G   |   |
| (2) |   | (3) | (4) |   |

② 次の文章は、「円」と「ドル」の関係について説明したものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

円とドルが、それぞれどのくらいの価値で交換できるかは、決まっています。日本とアメリカで、それぞれのお金を売り買いすることによって、変わってしまうからです。日本の経済の状態がよければ、円を買う人が増えます。すると、ドルに対して円の価値が上がり、( ① ) になります。反対に日本の経済の状態が悪いとドルを買う人が増え、円の価値が下がり、( ② ) になります。

□(1) 文章中の①・②にあてはまることばを、それぞれ漢字2字で答えなさい。

□(2) はじめ1ドル=100円だったとして、文章中の( ① )のとき、1ドルと交換できる円はどのように変化すると考えられますか。次のア～ウから1つ選びなさい。

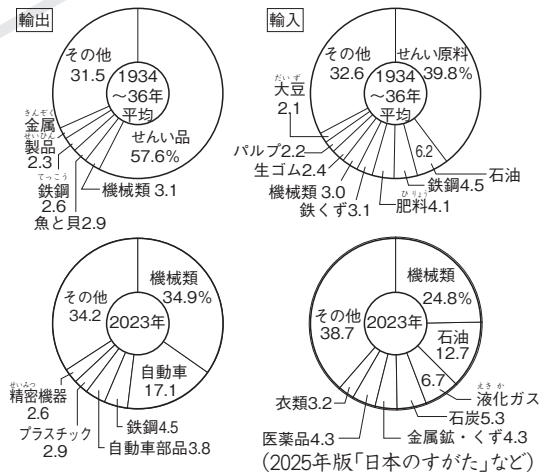
- ア 90円    イ 100円    ウ 110円

|     |   |   |     |
|-----|---|---|-----|
| (1) | ① | ② | (2) |
|-----|---|---|-----|

③ 右の円グラフは、1934～36年平均と2023年の、日本の主な輸出入品の内わけをあらわしています。これを見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 1934～36年の日本はせんい工業がさかんだったので、多くのせんい原料を輸入して国内で加工し、せんい品として輸出していました。このような形の貿易を何といいますか。

□(2) 2023年の輸出の内わけで割合が高いものは機械類や自動車ですが、輸入の内わけでも機械類の割合が高くなっています。これはなぜだと考えられますか。説明しなさい。



|     |  |
|-----|--|
| (1) |  |
| (2) |  |

4 次のA～Eの文章は、日本の主な貿易港について説明したものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

- A この港は、神奈川県かながわの( 1 )港と同じように、自動車工業がさかんな県にあるので、自動車や自動車部品などを多く輸出しています。
- B この港は、大消費地に近い関東の貿易港です。①人口の多い都市をいくつもかかえているため、肉類や魚介類、衣類など、人々の暮らしに欠かせない物資を多く輸入しています。
- C この港は、日本の「空の玄関げんかん」といわれる、貿易額が日本最大の貿易港です。②主な輸入品は集積回路(IC)や精密機械、医薬品などです。
- D この港は、東海工業地域とうかい ちういきにある貿易港です。東海工業地域は浜松市の周辺で( 2 )の生産がさかんであるため、この取りあつかいが多くなっています。
- E この港は、近畿地方きんきにある貿易港です。一度に運べて、積みおろしに便利な( 3 )の取りあつかいが多く、たばこや衣類などかさばる物の輸入が多くなっています。

□(1) A～Eの港にあてはまるものを、次のア～キから1つずつ選びなさい。

- ア 清水港しみず    イ 東京港とうきょう    ウ 神戸港こうべ    エ 名古屋港なごや  
 オ 川崎港かわさき    カ 関西国際空港かんさいこくさい    キ 成田国際空港なりた

□(2) 文章中の( 1 )～( 3 )にあてはまることばを答えなさい。

□(3) 下線部①について、Bの港と同じように、人口が多いため、肉類や衣類を多く輸入している近畿地方の貿易港はどこですか。

□(4) 下線部②について、Cの港の輸入品の共通点は何ですか。かんたんに説明しなさい。

|     |   |   |   |     |   |
|-----|---|---|---|-----|---|
| (1) | A | B | C | D   | E |
| (2) | 1 | 2 | 3 | (3) | 港 |
| (4) |   |   |   |     |   |

5 右のグラフは、日本の輸入相手国を大陸別に分けたときの割合を示したものです。また、表は、日本の輸入相手国を貿易額の多い順にならべたものです。これを見て、次の問いに答えなさい。

□(1) グラフのAにあてはまる地域の名前を答えなさい。

(2) 表のBの国は、日本が機械や衣類、野菜などを多く輸入している国です。

□① Bの国名を答えなさい。

発□② Bの国は、近年工業化が進んでいるBRICSのうちの1つです。BRICSのうち、「I」はこの国のことですか。国名を答えなさい。

□(3) 表のCの国は、長い間、日本の貿易相手国の第1位でした。国名を答えなさい。

グラフ

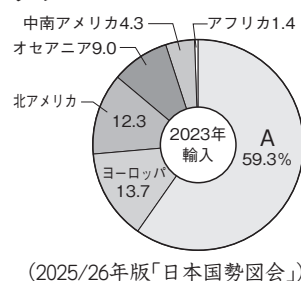


表 日本の輸入相手国 (2024年)

|   |          |
|---|----------|
| 1 | ( B )    |
| 2 | ( C )    |
| 3 | オーストラリア  |
| 4 | アラブ首長国連邦 |
| 5 | 韓国       |

|     |       |   |     |
|-----|-------|---|-----|
| (1) | (2) ① | ② | (3) |
|-----|-------|---|-----|

□⑤ 右の表は、日本と各大陸・主要国との貿易の移り変わりについて示したものです。この表を参考にして、日本の貿易についての説明として正しいものを、次のア～オからすべて選びなさい。

ア かつてはアジアの国々と、近年はアメリカ合衆国との貿易が中心になっていて、2024年はアメリカ合衆国が輸出・輸入とも最大の貿易相手国となっています。

イ 中東の国々から大量に石油を輸入していますが、その金額はこの統計にはふくまれていません。

ウ 2024年のオセアニアとの貿易では、輸入額が輸出額の2倍以上になっていますが、これは地下資源や食料品を大量に輸入しているからです。

エ アメリカ合衆国との貿易では、1960年から2000年にかけて輸出額が急激に増えていて、1970年代から1980年代にかけて貿易摩擦を引き起こしました。そのため、自動車会社は、自主的に輸出する台数を規制しました。

オ 中国からの輸入額が急激に増えているのは、高価で日本ではつくれないようなすぐれた工業製品をつくっているためです。

日本の大陸別貿易

|                          | 金額     |        |         | 割合 (%) |       |       |
|--------------------------|--------|--------|---------|--------|-------|-------|
|                          | 1960年  | 2000年  | 2024年   | 1960年  | 2000年 | 2024年 |
| 輸出                       | 億円     | 十億円    | 十億円     |        |       |       |
| アジア……………                 | 5 250  | 22 431 | 61 583  | 35.9   | 43.4  | 57.5  |
| 中国……………                  | 10     | 3 274  | 18 863  | 0.1    | 6.3   | 17.6  |
| 北アメリカ…………                | 4 395  | 16 162 | 22 984  | 30.1   | 31.3  | 21.5  |
| アメリカ合衆国                  | 3 898  | 15 356 | 21 295  | 26.7   | 29.7  | 19.9  |
| 中南アメリカ…………               | 1 094  | 2 265  | 4 678   | 7.5    | 4.4   | 4.4   |
| ヨーロッパ………… <sup>(1)</sup> | 1 936  | 9 141  | 13 468  | 13.3   | 17.7  | 12.6  |
| アフリカ……………                | 1 266  | 544    | 1 320   | 8.7    | 1.1   | 1.2   |
| オセアニア…………                | 655    | 1 110  | 3 054   | 4.5    | 2.1   | 2.9   |
| 計×……………                  | 14 596 | 51 654 | 107 088 | 100.0  | 100.0 | 100.0 |
| 輸入                       |        |        |         |        |       |       |
| アジア……………                 | 4 921  | 22 391 | 67 017  | 30.5   | 54.7  | 59.5  |
| 中国……………                  | 75     | 5 941  | 25 306  | 0.5    | 14.5  | 22.5  |
| 北アメリカ…………                | 6 326  | 8 728  | 14 654  | 39.2   | 21.3  | 13.0  |
| アメリカ合衆国                  | 5 563  | 7 779  | 12 667  | 34.4   | 19.0  | 11.3  |
| 中南アメリカ…………               | 1 116  | 1 183  | 5 013   | 6.9    | 2.9   | 4.5   |
| ヨーロッパ………… <sup>(1)</sup> | 1 758  | 6 173  | 15 583  | 10.8   | 15.1  | 13.8  |
| アフリカ……………                | 590    | 535    | 1 374   | 3.6    | 1.3   | 1.2   |
| オセアニア…………                | 1 455  | 1 929  | 8 918   | 9.0    | 4.7   | 7.9   |
| 計×……………                  | 16 168 | 40 938 | 112 559 | 100.0  | 100.0 | 100.0 |

(1)旧ソ連・東欧諸国を含む。

(2025/26年版「日本国勢図会」など)

⑥ 右の表1は、小麦の主な生産国を、2023年の生産量の高い順に第5位まで示したものです。また、表2は小麦を輸出している国を、2023年の輸出量の多い順に第5位まで示したものです。

表1を見ると、中国は、小麦の生産量が多い国であることがわかります。しかし、表2を見ると、小麦の輸出国として、中国は上位5位以内に入っていません。これはなぜですか。かんたんに説明しなさい。

表1 小麦の主な生産国 (単位 千t)

|          | 1989～91<br>平均 | 1999～<br>2001 平均 | 2022    | 2023    |
|----------|---------------|------------------|---------|---------|
| 中国……………  | 94 995        | 102 463          | 137 720 | 136 590 |
| インド…………… | 53 031        | 72 446           | 107 742 | 110 554 |
| ロシア…………… | …             | 37 484           | 104 234 | 91 500  |
| アメリカ合衆国  | 61 204        | 58 736           | 44 898  | 49 314  |
| オーストラリア  | 13 279        | 22 777           | 36 237  | 41 199  |

表2 小麦の輸出国 (単位 千t)

|           | 2022   | 2023   |
|-----------|--------|--------|
| ロシア……………  | 22 083 | 31 599 |
| オーストラリア   | 28 781 | 29 292 |
| カナダ……………  | 18 548 | 25 571 |
| アメリカ合衆国   | 20 918 | 17 942 |
| ウクライナ………… | 11 223 | 16 152 |

(2025/26年版「日本国勢図会」など)



4 次の表は、日本の主な貿易港の輸出入品目の金額と割合を示しています。表を見て、あとの問いに答えなさい。

主な貿易港の輸出入品目(2023年)

| 成田国際空港    |         |       |          |         |       |
|-----------|---------|-------|----------|---------|-------|
| 輸出品目      | 億円      | %     | 輸入品目     | 億円      | %     |
| 金(非貨幣用)…… | 16 447  | 10.9  | 医薬品……    | 29 298  | 15.6  |
| 半導体等製造装置  | 10 919  | 7.3   | 通信機……    | 26 797  | 14.2  |
| 科学光学機器……  | 8 049   | 5.3   | 集積回路……   | 24 875  | 13.2  |
| 集積回路……    | 6 407   | 4.3   | 科学光学機器…… | 11 605  | 6.2   |
| 電気計測機器……  | 4 912   | 3.3   | コンピュータ…… | 10 261  | 5.4   |
| 計×……      | 150 468 | 100.0 | 計×……     | 188 306 | 100.0 |

| 横浜        |        |       |          |        |       |
|-----------|--------|-------|----------|--------|-------|
| 輸出品目      | 億円     | %     | 輸入品目     | 億円     | %     |
| 自動車……     | 16 463 | 19.3  | 機械類……    | 16 594 | 26.0  |
| 自動車の部分品…  | 4 433  | 5.2   | 原油……     | 3 687  | 5.8   |
| 原動機……     | 3 982  | 4.7   | 果実・野菜……  | 2 295  | 3.6   |
| プラスチック……  | 3 067  | 3.6   | 有機化合物……  | 2 176  | 3.4   |
| 建設用・鉱山用機械 | 2 945  | 3.5   | アルミ・同合金… | 2 023  | 3.2   |
| 計×……      | 85 210 | 100.0 | 計×……     | 63 849 | 100.0 |

| 東京       |        |       |          |         |       |
|----------|--------|-------|----------|---------|-------|
| 輸出品目     | 億円     | %     | 輸入品目     | 億円      | %     |
| 半導体等製造装置 | 3 753  | 5.0   | 衣類・同附属品… | 11 536  | 7.5   |
| 自動車の部分品… | 3 557  | 4.8   | コンピュータ…… | 9 490   | 6.2   |
| コンピュータ部品 | 3 285  | 4.4   | 肉類・同調製品… | 6 288   | 4.1   |
| プラスチック…… | 3 256  | 4.4   | 魚介類・同調製品 | 5 656   | 3.7   |
| 原動機……    | 3 134  | 4.2   | 科学光学機器…… | 5 088   | 3.3   |
| 計×……     | 74 624 | 100.0 | 計×……     | 153 130 | 100.0 |

| 関西国際空港   |        |       |          |        |       |
|----------|--------|-------|----------|--------|-------|
| 輸出品目     | 億円     | %     | 輸入品目     | 億円     | %     |
| 集積回路……   | 12 052 | 19.1  | 医薬品……    | 9 712  | 21.5  |
| 医薬品……    | 4 242  | 6.7   | 通信機……    | 5 125  | 11.3  |
| 電気回路等の機器 | 3 733  | 5.9   | 集積回路……   | 3 574  | 7.9   |
| 半導体等製造装置 | 3 592  | 5.7   | 科学光学機器…… | 2 172  | 4.8   |
| 科学光学機器…… | 3 064  | 4.9   | 半導体等製造装置 | 1 868  | 4.1   |
| 計×……     | 63 032 | 100.0 | 計×……     | 45 228 | 100.0 |

| 名古屋      |         |       |           |        |       |
|----------|---------|-------|-----------|--------|-------|
| 輸出品目     | 億円      | %     | 輸入品目      | 億円     | %     |
| 自動車……    | 45 571  | 30.0  | 石油……      | 6 003  | 8.2   |
| 自動車の部分品… | 20 704  | 13.6  | 液化天然ガス…   | 5 762  | 7.9   |
| 原動機……    | 5 356   | 3.5   | 絶縁電線・ケーブル | 4 247  | 5.8   |
| 金属加工機械…… | 5 212   | 3.4   | 衣類・同附属品…  | 3 989  | 5.4   |
| 重電機器……   | 5 166   | 3.4   | アルミ・同合金…  | 3 343  | 4.6   |
| 計×……     | 151 870 | 100.0 | 計×……      | 73 236 | 100.0 |

(2025/26年版「日本国勢図会」)

□(1) 名古屋港と横浜港の表を見ると、輸出品の品目がいくつか共通しています。これはなぜですか。2つの港がある地域の産業を考えて、説明しなさい。

□(2) 成田国際空港と関西国際空港の表を見ると、ほかの貿易港と比べて輸出入品はかなり異なっています。なぜこのような輸出入品をあつかっているのですか。説明しなさい。

□(3) 東京港の輸入品の上位には、「肉類」や「魚介類」といった食料品がふくまれています。これはなぜですか。理由をかんたんに説明しなさい。